

令和5年度知財セミナーワークショップ開催事業 報告②

企業との対話の手掛かりとなる知的財産活用のススメWS ～オリジナルな強みと開放特許の活かし方～

(令和5年10月23日実施)

金融機関、支援機関が、企業と対話する際の手掛かりとなる知的財産・開放特許の活用方法をテーマに、富澤 正氏をお招きし、セミナーを開催しました。

講演では、PATRADE 株式会社 社長 富澤氏が、その企業が持つ知的財産や開放特許など、基本的な考え方や活用方法について解説しました。特に、知的財産権が持つ独占権を活かし、小ロット・小生産・高付加価値を実現する新製品開発の可能性や、他社と比較した際の自社の特徴といえる知的資産の見つけ方と活用方法、他社の知的資産を自社に組み込む開放特許を活かしたビジネスアイデアの作り方など、企業支援における知的財産の活用方法を、事例も交えて幅広く解説いただきました。講演の最後に、大阪府から事業や施策の紹介を行いました。

ワークショップでは、富澤氏のファシリテーションの下、知財ビジネスマッチングにおいて開放特許を活用して製品開発を行う際のアイデア発想法を学ぶため、実際の大企業の開放特許を題材に、仮想の新商品アイデアを発案するワークと意見交換を行いました。

(文責：セミナー事務局)

【開催概要】

日時：令和5年10月23日(月) 14時00分～16時00分

方式：リアル開催(講演部分のみオンライン配信、Microsoft Teamsを利用)

現地・配信会場：梅田センタービル 16階会議室(J・K)

(大阪市北区中崎西2丁目4番12号)

構成：

〔開会挨拶〕近畿経済産業局 地域経済部産業技術課 知的財産室

〔講演〕『企業との対話の手掛かりとなる知的財産を知る

～オリジナルな強みと開放特許の活かし方～』

講師：PATRADE株式会社 社長 富澤 正氏

〔WS〕『WSで実体験 ビジネスアイデアワークショップ』

講師：PATRADE株式会社 社長 富澤 正氏

〔事業案内〕大阪府 商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課

セミナー風景：



PATRADE株式会社 社長 富澤 正氏 講演



WSで実体験 ビジネスアイデアワークショップの様子